

21世紀における海外ビジネスリスクと対策

かつて、メーカーによる海外ビジネスにおけるリスクとして注目を集めたPLリスク。古くは1970年代に話題となり、今では多くの企業がPLに備える時代となりました。しかし、それから約50年の時を経て、海外とのビジネスリスクは従前と変わっていないのでしょうか。

飛躍的に産業技術が進化したことで世界はグローバル化を果たし、インターネットを中心としたIT化により様々なモノがネットワーク化され世界中と繋がる21世紀、この時代に企業が新たに直面すると想定される2つのリスクとその対策について、保険会社の専門家に解説いただきます。

【日 時】 平成29年11月1日（水）14：00～16：30（開場13：30）

【会 場】 遠鉄百貨店 新館13階 会議室⑤（浜松市中区旭町12-1）

※駐車場はございません。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用の上、お越してください。

【参加費】 無料

【内 容】

第1部：サイバーリスク

講 師：東京海上日動火災保険(株) 企業商品業務部 課長 教学 大介 氏

2017年5月に世界の名だたる大企業を混乱に陥れた「Wanna Cry」（身代金ウィルス）により、今までには想像されなかった規模で事故・損害が拡大。また、住宅機器や自動車、製造機械などがネットワーク化しており、遠隔操作などのリスクが顕在化している。

「サイバーリスク保険」を開発し、サイバーリスク研究の最先端で活躍されている同氏が、発生し得るリスクとその策について解説する。

第2部：知的財産権リスク

講 師：三井住友海上火災保険(株) 公務開発部 課長 平賀 智 氏

グローバル化が進み、想定していなかった海外での知的財産権リスクが浮上。自社開発の技術が勝手に海外で登録され、訴訟に発展するなどの事案も発生。更にパテントトロールといった特許訴訟営利組織まで登場し、攻撃されるケースもある。

特許庁を担当し、日本弁理士会やJETROなどと連携し知財リスクマネジメントを推進する同氏が、現在海外知財で起こり得る被害や未然に防ぐ方法などについて説明する。

【定 員】 50名（定員を超えてお申込みがあった場合、SIBAより連絡いたします）

【申込方法】 本用紙をFAX、またはSIBAホームページ（<http://www.siba.or.jp/>）から申込み

【締 切】 平成29年10月31日（火）

【主 催】 公益社団法人静岡県国際経済振興会（SIBA）

【共 催】 ワールドインシュアランスブローカーズ(株)

【後 援】 ジェトロ浜松（予定）

【お問合せ】 担当：上原 TEL：054-254-5161 MAIL：uehara@siba.or.jp

*****「21世紀における海外ビジネスリスクと対策」参加申込書*****

（送付先：SIBA FAX：054-251-1918）

貴社名	ご所属・お役職等	お名前

ご住所：〒

TEL：_____ FAX：_____

MAIL：_____@_____

※ご記入いただいた内容は、当セミナー開催関係機関・企業と共有し、参加者把握のため利用するほか事務連絡や関連事業に利用することがあります。当セミナーへの反社会的勢力の入場はお断りします。